

代表質問

公明党

(総括質問者)

西村 敦

中村よしお

久保川隆志

浅野 さち

宮本 均

大場 諭

堀越 優

松葉 雅浩

テニスコート整備計画

問 里見公園分園でのテニスコート整備に関して、市長は整備を保留とすることにした。平成29年7月に決定した。平成29年7月

には北市川運動公園が開園し、12面ものテニスコートが整備され、とても素晴らしい環境でテニスをする事ができる。こうした状況において、里見公園分園にテニスコートの整備計画を策定した理由について問う。

教育負担の軽減対策

問 東京都では平成29年度

答 現在、国府台スポーツセンターは施設の老朽化や施設率の改善、駐車場の確保等多くの課題を抱えている。特に施設率の改善は、法的にも災害対応の観点からも急務であるため、同センターのテニスコートを移転することとした。移転に当たっては、市川スポーツガーデン国府台の活動拠点国府台地区に必要となることから、国有地であり、必要な面積等が確保できる里見公園分園が適地と判断したところである。

から、年収約760万円未満の世帯を対象に私立高校の授業料を実質無償化している。千葉県でも私立高校の授業料減免制度を設けているが、都と比べて格差がある。制度の拡充に向け、本市の見解と県への働きかけについて問う。また、経済的理由から進学に不安を抱えている生徒も多いが、市は今後どのような方法で制度を周知していくのか。

道の駅

問 市は外環道路の開通に併せ、地域振興施設(道の駅)を開業する。休憩機能の他、情報発信や地域連携機能等の効果が期待されるが、道の駅の設置に係るこれまでの経緯について問う。また、道の駅においては地域の情報を発信することも重要と考える。市は道の駅で

の情報発信について、どのように考えているか。

答 道の駅についてはこれまで、平成25年度に有識者や産業部門の代表者等で構成された協議会において基本計画を策定し、28年度には「地域振興施設の設置及び管理に関する条例」を制定した。その後、指定管理者の選定では、指定管理者選定審査会において、選考が公正であったか、適切な施設管理を行えるかを審査し、予定者を決定したところである。また、情報発信については、花火大会等のイベントに関するもの、他、災害時は被害状況等の情報も発信する予定である。

創生市川第2

(総括質問者) 松永 修巳 金子 正

鈴木 雅斗

無電柱化

問 無電柱化はまち並み景観の整備や防災対策等の視点からも必要であり、国は無電柱化推進法を制定した。昨今は技術革新も進んでおり、本市でも無電柱化を着実に進めてもらいたい。JR市川駅南口周辺の一帯は大きなトランスを乗せた電柱が立ち並び、歩道は通りにくく、景観や防

災の面でも厳しい状況にある。地域住民は無電柱化を望んでいるが、市はどのように考えているか。

答 無電柱化により得られる効果は顕著だが、地域の意向や工事期間、財源の確保等が実施に当たっての重要な要素であると考えている。市川南ポンプ場の整備に合わせた排水計画を確認したところ、一番堀の当該区間では現在と同規模以上の水路断面が必要であり、無電柱化に必要な空間を確保することが難しい状況は変わらない。このことから、市としては、当該区間の無電柱化については、更なる



無電柱化された道路(市川南1丁目)

技術革新等が必要であると考えており、無電柱化推進法の施行による今後の動向を注視していきたい。

創生市川第3

(総括質問者) 荒木 詩郎 稲葉 健二

松永 鉄兵

テニスコート整備計画

問 国府台スポーツセンターのテニスコートを廃止し、里見公園分園に整備をする計画が保留となった。保留と判断した理由の1つに、付近の学校のテニスコートを借用できる見通しが立たないことが挙げられているが、永続的に借用できるものなのか。また、テニスコートを整備する予算は議決され

たものであるが、計画はいつまで保留となり、方針転換されることはあるのか。

答 付近の学校から地域貢献として協力してもらうことと本市との新たな連携関係を築けることから、テニスコートを永続的に借用できることに期待しているが、学校では学業が優先されるため、暫定的・限定的な借用となることも考えている。また、現在は様々な角度から対応を進めている時期であり、保留期間がいつまで



里見公園分園

になるのか示せる段階にはない。学校のテニスコートを借用する見通しは立ったものの、国府台地区のテニ



12面が整備された北市川運動公園のテニスコート